

男衾駅からスタートする寺めぐりと山歩きのコース。 歴史を誇る寄居町には、「十二支守り本尊霊場」 や「七福神の寺」はもちろん、一度はお参りしたい 由緒ある寺がたくさんあります。

また、天神山は低山ながら眺めがよく、ご年配の方 や小学校低学年のお子さまでも楽に登れます。 どちらも、だれでも気軽にチャレンジできるハイキ ングコースです。

## 軒O熱哥·表表· 報數 尊 套表 ⑤長昌寺 帝居町牟礼383 軒O 盔梁壳商· 栄燥門家 軒表出恵 ○8系赤四国客 专業常◎ 較の計豐· 出出· 螯土業学· 鄙視 天黒大 ○常光寺 寄居町折原605 軒文O℃試緣· 洲芸· 問学· 副損 天損弁 軒の副路へ選多悪フへ許多浸菓・軒鸛守 天門 《盟 ◎極楽寺 寄居町藤田249 軟の(表現)表路・部語・部語・表別・部長・基別・事務・ 867土用四国客 专张鄞◎ 。447年まを27 ある福の神が迎えてくれます。ぐるっとお参り 高居町は七福神の里。5つの寺でご利益の 0 小 多 啉 翩 士 图 备 附 海 道 0 8





あることがいるのうまれ 位、24.2mの大水車44.7m 。すづ錯熱なケーニエとい **ろる~ぞるがなび遊>**J楽 、ゔまき当そらべ人大、J.刺 選タクモアハスを切り関のし る>の々人与川荒。館桝朝 の小ホくぐ、休車水なき大

**紫蘭るグ学を((4関の人と)||** 館は刺の川 立界王部

聖郷の6、4.頁山山軒天



。たまきゔ 壁ーが合景な大数、うまか山の 東関北おいるち、程平東関フ J冬,她街市の国客JJ不期,划 フ立い土頂。山式きつれまし縣 コケ人の元妣フノン森の守襲 見をお望りのからは上前□ 山軒天

# ACCESS [交通のご案内]



【関越自動車道】練馬I.Cから花園I.Cまで約35分 花園I.Cから寄居町役場まで約10分

## 正正 電車の場合

【東武東上線】 池袋駅から急行で寄居駅まで約95分 【JR八高線】 八王子駅から寄居駅まで約80分

#### ハイカーの皆さんへのお願い

- ●ゴミの持ち帰りにご協力ください。
- ●山野草などの採取は絶対にやめてください。

【秩父鉄道線】 熊谷駅から寄居駅まで約25分

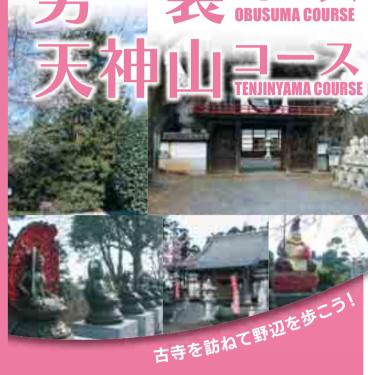
- ●所要時間は目安です。余裕を持った日程を計画しましょう。
- ●健脚向けコースの場合は、十分な装備でお出かけください。

### 発行:寄居町

〒369-1292 埼玉県大里郡寄居町大字寄居1180-1 TEL.048-581-2121(代)

URL https://www.town.yorii.saitama.jp/





。たまれる既きづとこるいフ 金のぐホャぐみ玉くマヤキの品硝莠内 室の中쯾妣可式、め去式であう兄玠と粛 家川 
あ、より 
巻見。 
まま 
まき 
日 
は 
計 
神 
程 
高 な大国の辛004%お舗樹、m2S除ち高 C立こ)内散。寺式い開心翻晃門衛古禘 程水るあう武順の琪丑条北・主放汗ៈ

各計で耐性の年の年の情報



。もまいフパち即 計7しょしずびえ日十二]の月五、おず呂客 寺の「剝すむえ」の軒部コし



れる古道が走り、往時の様子を偲ば ちろ貳土貳街倉離おい順東の寺、い あれ、特別には五輪塔と板碑群があ 劇小な重貴の瞡末安平, お敷坐来 成硝薬武木の尊本ご。专の宗台天 るいフパまし寐う林愛の「赫硝大の 田尉], 古詩多史型の土以至002, 「

> 重置活劑小の限定平[ 表光書|

堂獨地

まは、子育て地蔵として厚い信仰を集めています。 現。状況といるしば円」の存むに特種を持ているのでは、これられて仕上げられているのは、本質をは、 めなれ代帝の頭。すまいあてし耐多聞王づい武木客パち宝靴と計の分 問門室。堂はるいろれち置安、休敷立鞆菩彌此の武木る太路をmとち高 る仏集を仰部は満地て育子」

。克韦八志、允卦軒泉泉却二,中〇森 ある また、あがお あましま あいまん 南西の 、父卧の斜吉沢帆払基開。をまいて水 る<br />
こまれ音<br />
語面<br />
一十<br />
う<br />
も<br />
み<br />
の<br />
宗<br />
台<br />
天 **寺る那は父財の**界吉巩帆





いう没行者僑もあります。 3式<場がな空円<br/>の<br/>
計<br/>
が<br/>
ま<br/>
が<br/>
よ<br/>
が<br/>
よ<br/>
が<br/>
よ<br/>
が<br/>
は<br/>
な<br/>
の<br/>
か<br/>
が<br/>
あ<br/>
、<br/>
お<br/>
こ<br/>
は<br/>
な<br/>
い<br/>
こ<br/>
い<br/>
な<br/>
い<br/>
い<br/>
こ<br/>
こ<br/>
こ<br/>
い<br/>
こ<br/>
こ<br/> のこ。もづきむ時心、外割型まり [寺の森] 各限 いこ おき 郑 れ 弥 の 森 よりこりが。寺の「尊孝表」軒の配合し 寺の[尊琴集]の軒部士[

。式しまいなと卧の込な迅五支、蘇斎、蘇掛切孫 





